

# 新型コロナウイルス感染症流行下の 日本人旅行者の動向（その12）

～JTBF旅行実態調査結果より～

2021年8月31日

公益財団法人日本交通公社  
観光文化振興部・観光地域研究部

# 調査結果

<b>1. コロナ禍における旅行への影響</b>	…	p.4
(1) コロナ禍における旅行への影響	…	p.4
(2) 旅行をとりやめた理由	…	p.6
<b>2. この先3ヶ月の旅行予定</b>	…	p.8
<b>3. コロナ禍収束後の旅行意向</b>	…	p.9
<b>4. コロナ禍における日常生活への影響</b>	…	p.10
(1) 家計への影響	…	p.10
(2) 不安の程度	…	p.11
(3) 不安の内容	…	p.12
(4) 日常生活での対策	…	p.13

# 調査概要

調査名 : JTBF旅行実態調査2021【全体調査】  
 調査対象 : 全国16～79歳の男女（調査会社のパネルより抽出）  
 調査方法 : ウェブ調査  
 調査項目 : 3か月ごとの旅行実施の状況、今後の旅行予定・意向、コロナ禍における日常生活への影響、等

■第1四半期調査（21年5月調査） 調査の対象とした期間：2021年1～3月 調査期間：2021年5月18日～5月25日

年齢（歳）	男性								女性								合計
	16-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	計	16-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	計	
標本の大きさ（人）	552	3,171	4,331	5,303	3,909	3,415	3,235	23,916	728	3,429	4,549	5,567	4,621	4,325	2,865	26,084	50,000
構成比（%）	1.1	6.3	8.7	10.6	7.8	6.8	6.5	47.8	1.5	6.9	9.1	11.1	9.2	8.7	5.7	52.2	100.0

■第2四半期調査（21年7月調査） 調査の対象とした期間：2021年4～6月 調査期間：2021年7月5日～7月9日

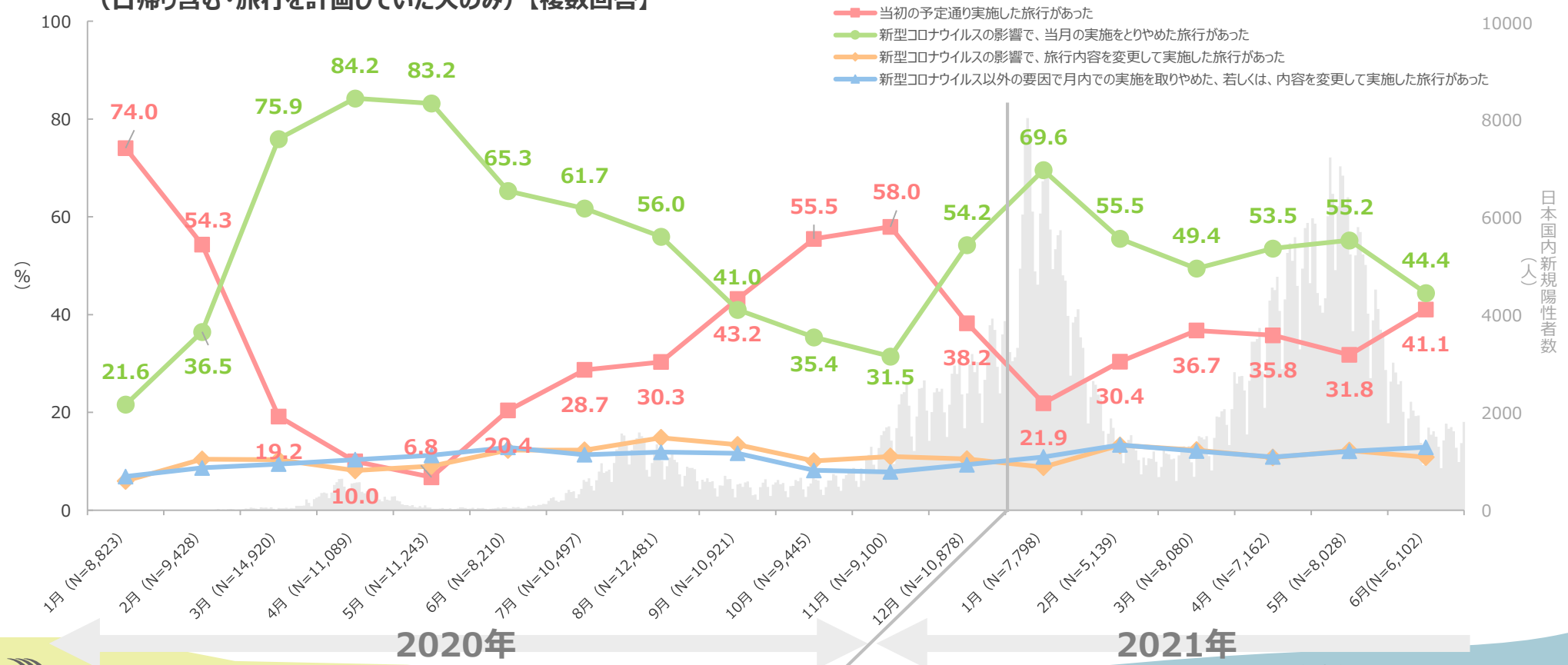
年齢（歳）	男性								女性								合計
	16-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	計	16-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	計	
標本の大きさ（人）	550	2,314	4,117	5,565	4,560	4,147	3,199	24,452	590	2,302	4,225	5,713	4,714	4,492	3,512	25,548	50,000
構成比（%）	1.1	4.6	8.2	11.1	9.1	8.3	6.4	48.9	1.2	4.6	8.5	11.4	9.4	9.0	7.0	51.1	100.0

※2020年度の標本については（その10）を参照

# コロナの影響による国内旅行の実施状況 第4波下ではコロナ慣れも

- 新型コロナの影響によりとりやめた国内旅行があったと答えた割合は、第3波下（20年11月～21年2月）では3割から7割にまで急増しました。その後の感染者数の減少にともない、低減傾向に向かったものの、第4波下（21年3～6月）を迎えたことにより、3月から5月にかけては微増となりました。しかしながら、第4波下では、第1波下（20年3～5月）や、第3波下ほどの高い割合には至りませんでした。
- 第4波下において、当初の予定通り実施した旅行があったと答えた割合は、第3波下より約10ポイント増加しました。感染者数がまだ少なかった第1波下とも比べると、いわゆる“コロナ慣れ”の傾向が考えられます。

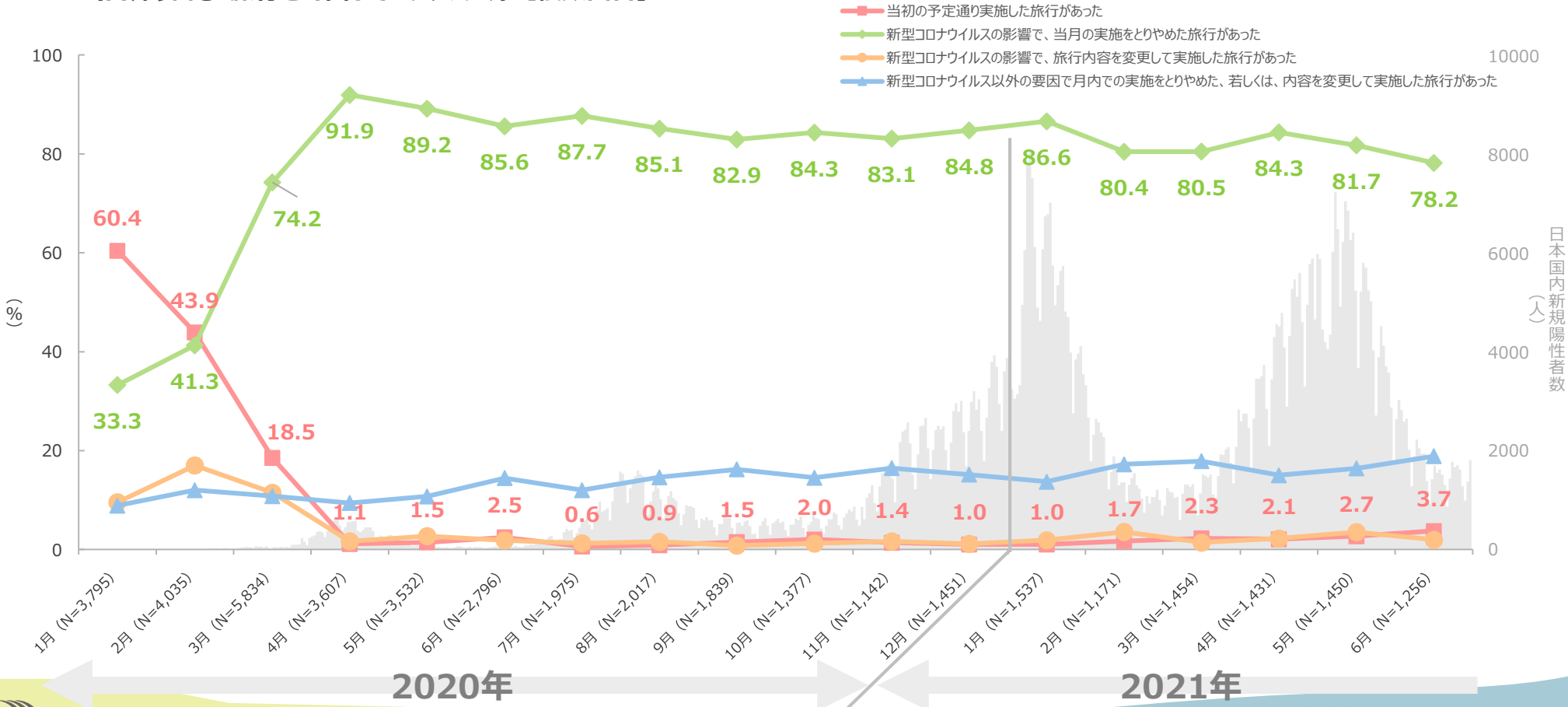
## Q. 新型コロナウイルスの影響で、中止・延期した国内観光・レクリエーション旅行がありましたか。 (日帰り含む・旅行を計画していた人のみ)【複数回答】



# 海外旅行のとりやめ 徐々に低下 8割前後で推移

・ 新型コロナの影響による海外旅行のとりやめは、20年4月以降徐々に低下し、21年に入ってから8割前後で推移しています。

Q. 新型コロナウイルスの影響で、中止・延期した海外観光・レクリエーション旅行がありましたか。  
 (日帰り含む・旅行を計画していた人のみ) 【複数回答】



# 国内旅行とりやめ理由「感染リスク回避」21年上半期も引き続き最多

- 2021年上半期も、「感染リスク回避」が国内旅行をとりやめた最大の理由となりました。
- 「自粛要請」を理由としたとりやめは、20年5月をピークに10月にかけて減少しましたが、第3波下には2回目の緊急事態宣言が発出(21/1/7~)され、再び4割弱まで増加しました。その後、長期間にわたり東京都や大阪府を中心に緊急事態宣言が発出されていたこともあり、21年1~6月は3.5割以上で推移しました。

Q. 国内旅行をとりやめた理由について、当てはまるものをお選びください。(新型コロナの影響で旅行をとりやめた人のみ)【複数回答】(%)

		自分自身の 感染リスク回避	同行者の 感染リスク回避	旅行中に接する人へ の感染リスク回避	自粛要請	周りからの非難回避	家族や友人等 からの助言	同行者の意向	旅行目的としていた イベント等の中止	旅行先の受入制限	Go Toトラベルの 一時停止	参加予定のツアー等 の中止	現地までの 交通制限	新型コロナの影響に よる経済的要因	新型コロナ対応で 多忙	その他
2020年	1月 (N=1,906)	80.5	49.4	40.6	18.0	17.6	16.7	12.1	10.2	7.2	-	6.7	6.9	6.1	6.1	0.7
	2月 (N=3,439)	80.1	53.2	44.8	21.2	16.4	16.4	12.0	12.8	6.3	-	5.6	4.5	3.5	4.2	0.8
	3月 (N=11,329)	81.2	58.0	51.1	34.6	18.6	18.0	12.7	18.6	10.0	-	5.4	6.1	3.4	3.7	0.8
	4月 (N=9,340)	79.7	53.6	46.3	44.4	23.6	16.8	11.2	17.0	14.2	-	6.7	10.1	3.5	3.6	0.7
	5月 (N=9,355)	79.2	55.7	48.2	51.1	23.1	14.6	10.5	16.4	15.4	-	5.7	10.6	3.7	3.4	0.9
	6月 (N=5,360)	75.6	48.6	42.8	36.5	20.7	14.1	10.2	18.6	15.0	-	8.1	11.8	4.4	4.0	1.1
	7月 (N=6,478)	79.1	53.3	45.6	31.2	26.9	17.0	11.8	14.3	10.1	-	6.1	7.5	5.3	3.6	0.8
	8月 (N=6,984)	78.3	55.9	49.1	29.1	27.3	17.4	10.9	11.3	7.8	-	4.0	5.6	5.4	2.9	1.0
	9月 (N=4,478)	76.8	50.8	43.1	24.4	23.7	15.5	11.4	12.6	7.5	-	5.2	6.3	5.2	3.0	1.1
	10月 (N=3,341)	81.8	54.8	41.7	20.1	18.8	12.0	10.0	8.2	4.9	-	4.0	4.6	4.0	3.6	1.8
	11月 (N=2,862)	80.3	52.5	40.6	20.4	19.5	13.0	10.8	7.1	4.6	-	4.0	3.6	3.9	3.5	1.6
	12月 (N=5,897)	77.7	56.0	47.3	27.0	20.8	14.9	10.4	5.7	4.1	-	3.6	2.9	3.2	2.4	3.0
2021年	1月 (N=5,424)	77.0	53.3	45.7	37.7	21.2	13.2	10.1	6.5	5.4	16.8	4.3	3.1	3.4	2.3	0.6
	2月 (N=2,853)	79.0	50.2	40.3	35.3	21.3	12.0	9.1	8.9	6.3	11.7	4.0	3.6	4.1	2.7	0.6
	3月 (N=3,995)	80.4	52.8	43.7	36.3	21.2	12.5	10.8	7.6	6.1	9.9	3.7	3.2	3.8	2.7	0.6
	4月 (N=3,834)	77.6	51.1	42.4	39.5	20.1	13.3	10.1	9.5	7.5	7.9	4.2	4.2	4.3	2.8	1.0
	5月 (N=4,431)	76.0	53.3	44.1	43.4	20.7	11.8	10.1	9.7	7.1	6.8	3.4	3.5	3.1	2.1	0.9
	6月 (N=2,709)	75.0	46.0	39.1	35.9	17.5	11.4	10.0	9.4	7.9	6.6	4.6	4.4	4.0	2.8	1.1

※1 21年6月を基準に並び替え ※2 「Go Toトラベルの一時停止」は2021年度調査より追加

# 海外旅行とりやめ理由も「感染リスク回避」が国内旅行同様最多

- 海外旅行をとりやめた理由は、国内旅行同様、「自分自身の感染リスク回避」が調査開始以来継続して、すべての月で最も高い割合となりました。2021年上半期は7.5割以上で推移しています。
- 海外旅行では、国内旅行に比べて「旅行先の受入制限」「現地までの交通制限」が高くなっています。

Q. 海外旅行をとりやめた理由について、当てはまるものをお選びください。(新型コロナの影響で旅行をとりやめた人のみ)【複数回答】

(%)

		自分自身の感染リスク回避	同行者の感染リスク回避	旅行中に接する人への感染リスク回避	自粛要請	周りからの非難回避	旅行先の受入制限	家族や友人等からの助言	現地までの交通制限	同行者の意向	旅行目的としていたイベント等の中止	参加予定のツアー等の中止	新型コロナの影響による経済的要因	新型コロナ対応で多忙	その他
2020年	1月(N=1,263)	75.9	45.5	39.7	15.7	14.9	7.4	18.2	8.9	11.8	13.3	8.9	8.6	7.3	0.7
	2月(N=1,666)	80.9	52.7	43.5	18.1	15.2	8.8	17.9	7.0	11.6	11.5	6.8	5.0	4.8	1.1
	3月(N=4,331)	82.1	58.0	47.8	27.8	18.0	14.9	20.0	11.5	13.2	14.5	8.2	4.3	4.6	0.9
	4月(N=3,316)	78.7	49.4	40.2	30.9	19.1	16.8	15.6	13.8	10.3	13.4	9.3	3.1	2.9	0.5
	5月(N=3,149)	78.3	51.1	41.4	34.0	18.3	18.9	14.4	16.3	9.7	12.5	8.7	3.1	2.9	0.5
	6月(N=2,393)	77.0	44.6	36.6	26.9	16.3	19.6	13.5	18.3	8.7	13.4	10.5	3.5	2.7	0.7
	7月(N=1,732)	74.1	42.9	34.2	22.4	17.5	24.2	12.9	19.7	7.6	7.6	9.5	2.9	2.2	0.5
	8月(N=1,717)	74.1	44.8	34.9	22.1	17.6	23.7	11.8	19.7	6.9	7.2	6.9	3.0	2.1	0.8
	9月(N=1,525)	73.8	42.0	31.1	20.1	16.1	23.3	10.7	19.9	6.6	6.8	8.8	2.6	1.8	1.2
	10月(N=1,161)	77.6	43.2	32.5	15.8	12.5	16.3	10.6	10.3	7.8	5.9	7.5	2.8	3.0	0.9
	11月(N=949)	76.7	39.3	29.8	14.0	11.4	14.4	9.8	10.9	5.8	4.8	6.4	3.0	2.3	1.2
	12月(N=1,230)	76.8	44.8	33.9	17.2	13.2	15.7	11.2	11.5	6.7	4.9	5.1	3.3	2.8	1.8
2021年	1月(N=1,331)	79.8	47.4	35.2	22.9	15.7	10.5	11.7	8.5	8.9	6.2	6.1	4.3	3.8	1.0
	2月(N=942)	78.8	41.8	31.4	19.6	14.1	11.6	10.0	8.6	7.0	8.0	5.1	4.5	3.6	0.6
	3月(N=1,170)	79.6	46.6	34.4	22.6	15.5	11.6	11.7	9.1	8.5	7.7	5.6	3.8	3.3	0.4
	4月(N=1,207)	77.1	43.8	33.4	25.7	16.5	12.7	12.7	10.4	8.2	6.8	5.7	4.6	4.1	0.4
	5月(N=1,185)	75.9	45.2	34.2	26.8	16.0	12.9	11.0	10.5	7.4	6.6	5.2	4.1	3.3	0.7
	6月(N=982)	75.9	40.9	31.8	23.7	14.5	13.5	10.1	9.8	7.8	6.5	6.2	4.4	3.7	0.9

※ 21年6月を基準に並び替え

## 21年7～9月の旅行予定あり 前年同期を下回る

- この先3ヶ月間の旅行予定について、21年7月調査で「旅行意向あり」と回答した割合は半数未満にとどまり、前年同期を下回りました。今回の調査時期が、沖縄県に緊急事態宣言、東京都や大阪府など10都道府県にまん延防止等重点措置が発出されていた時期であったことも影響したと考えられます。
- 「国内宿泊旅行を今のところ実施予定」は、20年10月調査は1.5割程度でしたが、2回目の緊急事態宣言下の21年1月調査で急減しました。その後、3回目の緊急事態宣言下の21年5月調査も同程度でしたが、沖縄県の緊急事態宣言下・東京都含む10都道府県のまん延防止等重点措置下の21年7月調査では1割を超えました。

Q. この先の3ヶ月間の観光・レクリエーション旅行の予定についてお答えください。【複数回答】

(%)

	もともと旅行に行く予定はない	旅行意向あり (検討・中止含む)															
		まだ予定を決めていない 旅行に行きたいが、 決定・検討している旅行がある	国内日帰り旅行				国内宿泊旅行				海外旅行						
			既に中止・延期を決定	中止・延期を検討	計画することを躊躇	いまのところ実施予定	既に中止・延期を決定	中止・延期を検討	計画することを躊躇	いまのところ実施予定	既に中止・延期を決定	中止・延期を検討	計画することを躊躇	いまのところ実施予定			
20年5月調査 (N=50,000)	55.6	44.4	17.5	0.5	6.5	2.0	6.1	0.8	14.9	3.0	8.3	1.6	3.3	1.0	2.0	1.4	
20年7月調査 (N=50,000)	45.7	54.3	30.1	0.6	2.7	1.6	5.8	3.0	6.5	2.8	10.0	9.3	2.1	0.9	2.4	1.7	
20年10月調査 (N=50,000)	45.6	54.4	29.3	0.5	2.0	1.2	4.1	4.5	4.6	1.9	6.6	14.8	1.6	0.8	1.9	1.5	
21年1月調査 (N=50,000)	63.5	36.5	19.4	0.3	2.1	0.9	4.2	1.2	7.4	2.1	6.9	3.1	0.9	0.4	1.5	1.5	
21年5月調査 (N=50,000)	59.4	40.6	22.7	0.4	2.5	1.2	5.5	1.9	5.9	1.8	8.3	4.7	0.8	0.5	1.8	1.6	
21年7月調査 (N=50,000)	50.2	49.8	29.2	0.5	1.7	1.1	4.8	3.5	3.6	1.9	8.5	10.5	0.9	0.6	1.9	1.6	

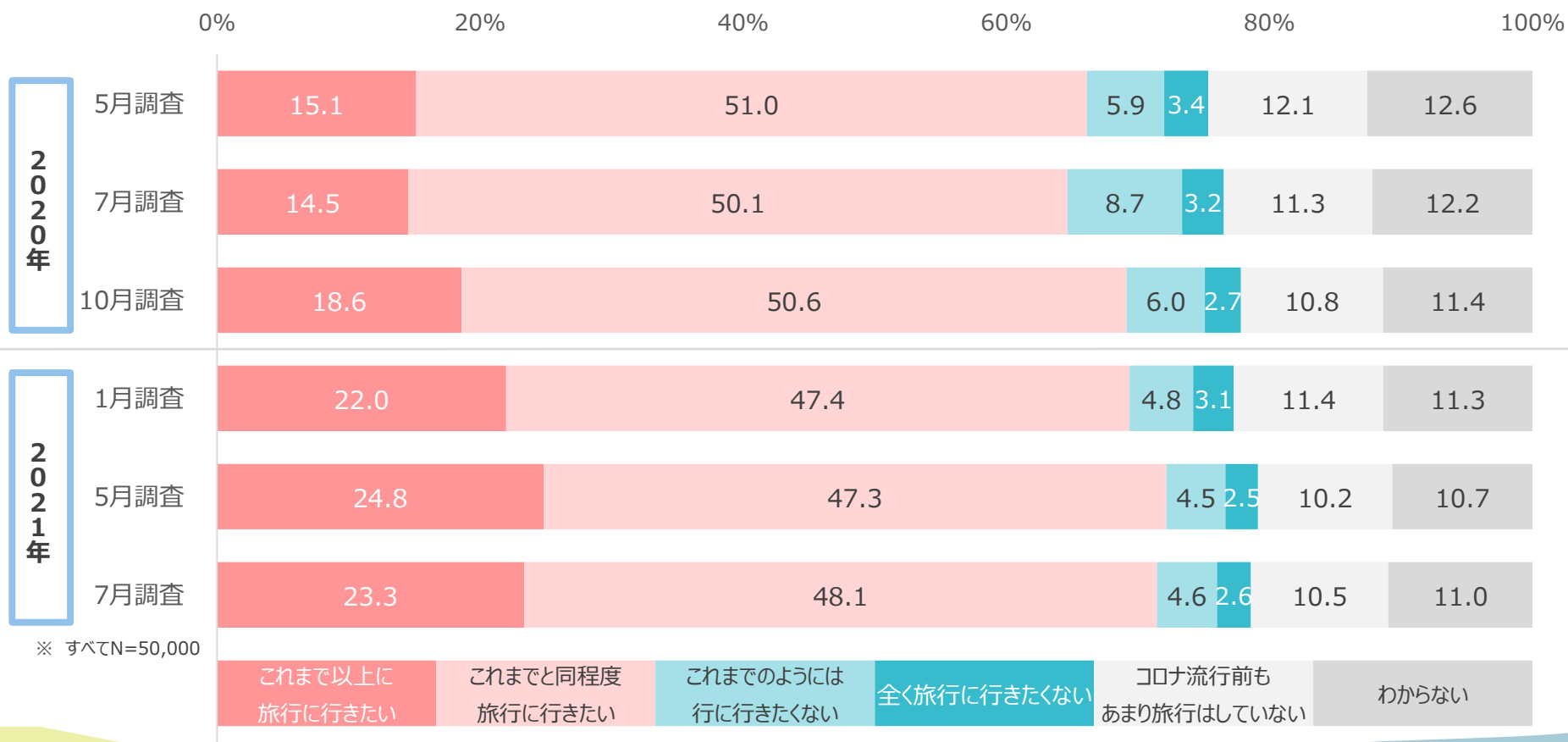
前年同期と比較して 5ポイント以上増加 5ポイント以上減少



## 収束後「これまで以上に旅行に行きたい」前年に比べて増加傾向

- コロナ禍収束後の旅行意向を尋ねたところ、21年1月、5月、7月に実施した全ての調査において、「これまで以上に旅行に行きたい」が2割を超えました。また、“旅行に行きたくない層（これまでのようには旅行に行きたくない）+（全く旅行に行きたくない）”は、7～8%にとどまりました。
- 直近の旅行意向は前年同期を下回りましたが、長期的な視点で見ると、コロナ禍の長期化にともない、自粛してきた分、旅行に行きたいという思いがこれまで以上に増してきていると考えられます。

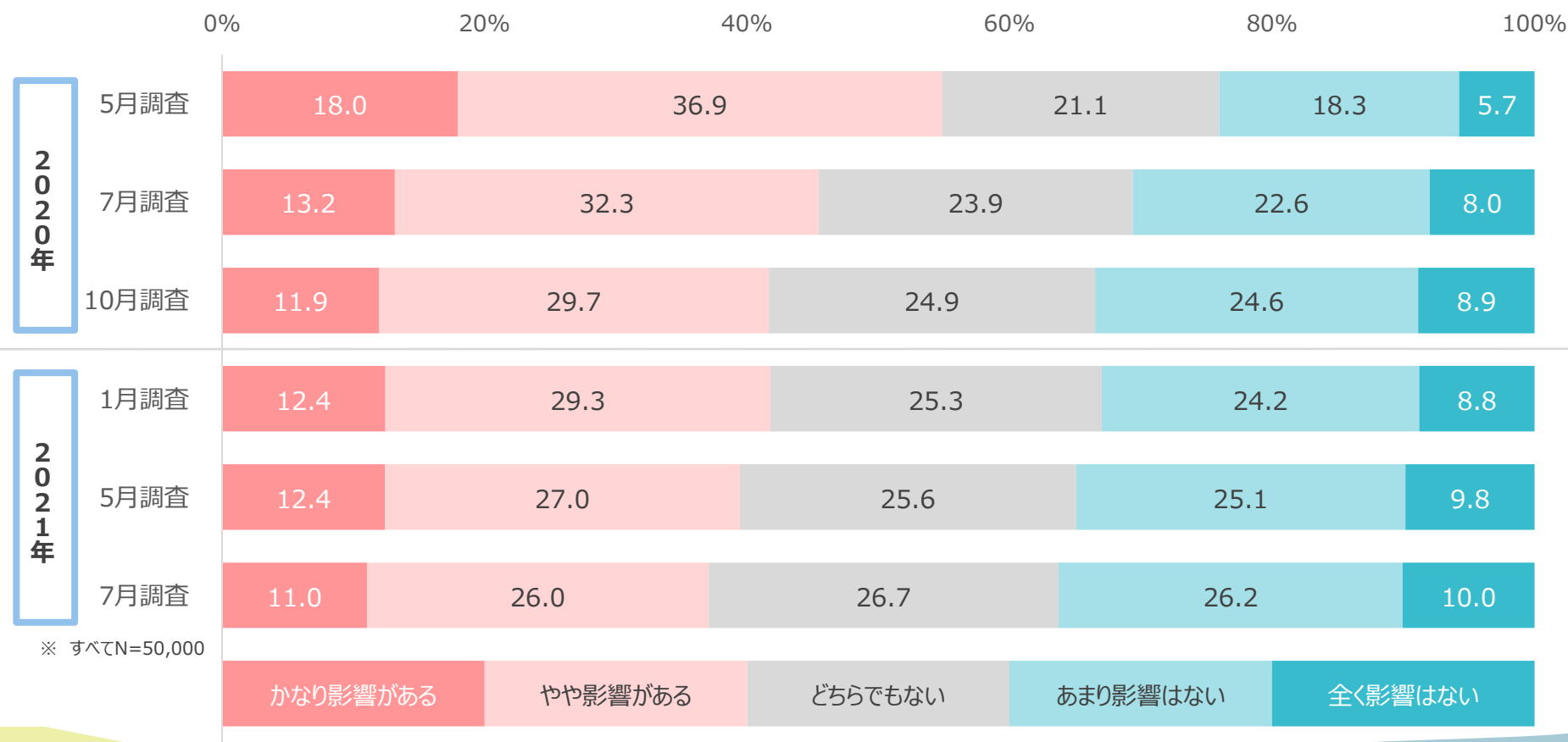
### Q. 新型コロナウイルスが収束したら、旅行に行きたいですか。



## 新型コロナによる「家計への影響あり」減少傾向も4割を占める

- コロナ禍における家計の影響について、20年5月調査では「影響がある（かなり影響がある）+（やや影響がある）」が5割を超えていたものの、21年7月調査では徐々に減少し、3.5割程度となりました。
- 「影響がある」層は減少しているものの、4割弱を占めており、コロナ禍の影響が依然として続いています。

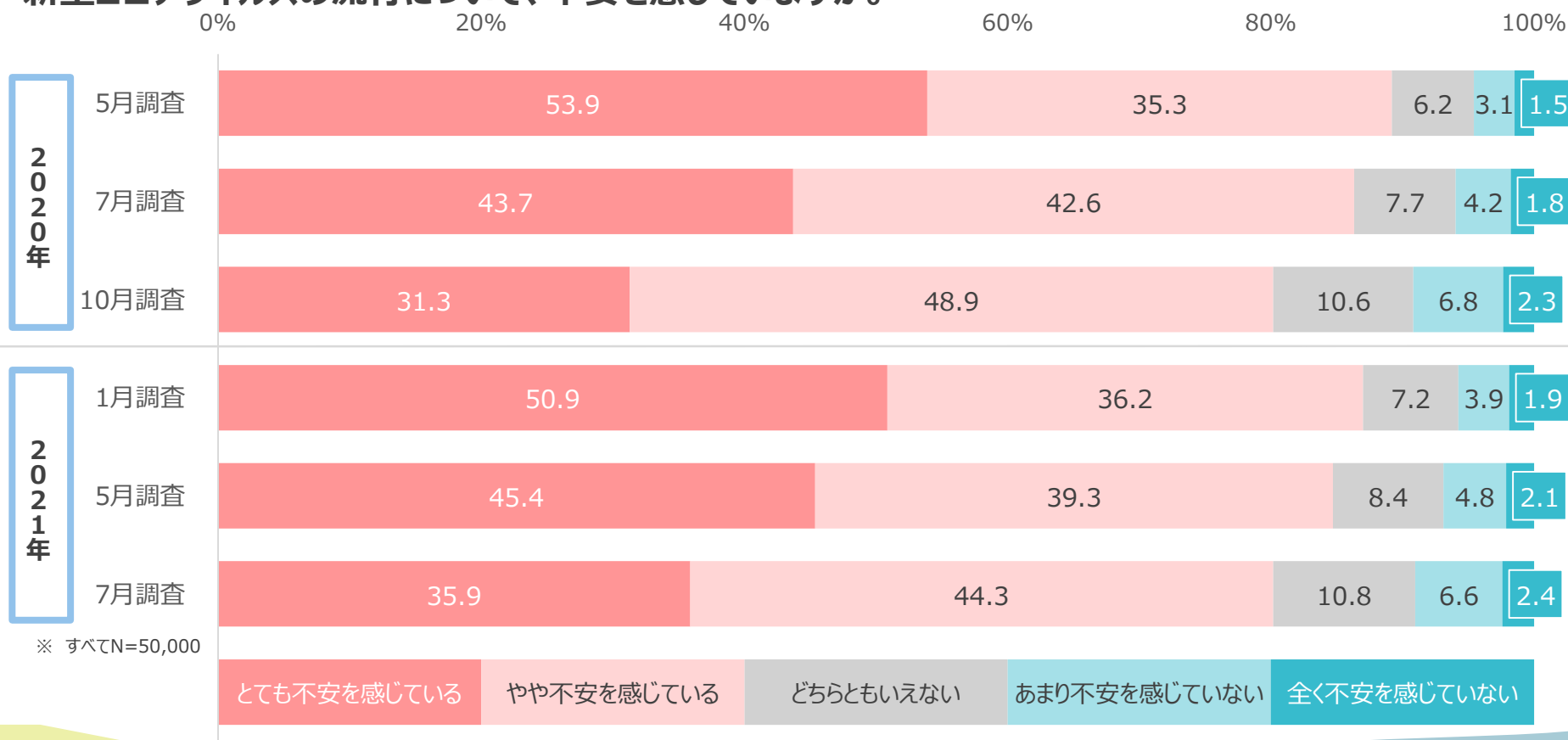
### Q. 新型コロナウイルスの流行によって、家計への影響はありますか。



## 「とても不安を感じる」 感染状況にともない大きく変動

- 新型コロナウイルスの流行に対して「とても不安を感じている」は、20年10月調査にかけて3割まで減少しましたが、21年1月調査には再び5割まで増加しました。その後、21年7月調査にかけて3.5割まで再度減少しています。
- 21年1月調査は第3波下で感染者急増にともない2回目の緊急事態宣言が発出された時期、21年5月調査は第4波下ではあったものの感染者が減少傾向にあった時期、21年7月調査は感染拡大が落ち着いた時期に実施しました。感染状況の良化・悪化にともない、不安の程度も変動しています。

### Q. 新型コロナウイルスの流行について、不安を感じていますか。



## 「自分や家族の感染」「長期化」に対する不安が続く

- コロナ禍における不安の内容は、調査開始以降、「自分や家族の感染」が継続して9割を超え、最も高い割合で推移しており、次いで「長期化・先が見えないこと」となっています。
- 「観光地の衰退」は依然として2割以上で推移している一方で、「世界経済の低迷」「必要な日用品の入手困難」への不安は、徐々に減少しています。

### Q. 新型コロナウイルスの流行について、どのような不安を感じていますか。(不安を感じている人のみ)【複数回答】

(%)

	自分や家族の感染	長期化・先が見えないこと	医療の崩壊	日本経済の低迷	今後の生活形態の変容 外出自粛など	(有効性、安全性、ワクチン接種時期等) ワクチンに関する不安*	自分が周囲の人に 感染させてしまうこと*	観光地の衰退	自分や家族の収入の減少や失業 などによる家計の困窮	離れて暮らす家族に関する心配*	身の回りの社会の経済の低迷	差別・偏見・誹謗中傷*	行政の対応	政治のあり方	世界経済の低迷	心身の不調*	会社や学校がコロナ禍以前の 状況に戻る時期が不透明	社会の価値観の変容	自分や家族の社会からの孤立	必要な日用品の入手困難	生きることへの希望の喪失	その他
20年5月調査 (N=44,597)	92.6	71.2	55.0	56.0	47.0	-	-	26.7	37.8	-	37.2	-	30.0	26.5	40.5	-	28.9	14.2	8.0	32.7	7.7	1.1
20年7月調査 (N=43,169)	91.9	67.0	39.7	48.9	38.3	-	-	27.0	30.0	-	32.3	-	25.9	21.9	34.6	-	11.5	13.6	8.2	19.9	6.8	0.9
20年10月調査 (N=40,091)	93.1	61.5	33.0	43.6	31.7	-	-	21.7	27.5	-	27.9	-	19.9	16.0	29.7	-	7.7	13.8	10.2	13.6	7.4	0.8
21年1月調査 (N=43,503)	93.9	65.3	59.6	45.8	37.0	-	-	22.4	31.5	-	30.0	-	28.0	25.0	30.3	-	8.0	12.4	9.1	13.0	8.8	0.9
21年5月調査 (N=42,358)	92.7	62.5	50.3	40.7	37.1	33.3	32.3	24.2	27.4	26.3	24.7	25.6	25.1	25.1	22.3	18.6	19.6	11.4	11.7	8.7	7.9	0.6
21年7月調査 (N=40,086)	90.8	60.0	38.3	37.8	34.6	31.9	30.0	24.6	23.7	23.5	23.3	22.5	22.4	22.2	21.0	18.8	17.8	11.7	11.2	7.2	6.9	0.5

※1 21年7月調査を基準に並び替え ※2\*は2021年度調査より追加

# マスク着用は9.5割が徹底、遠出の外出は6割が控える

- コロナ禍における日常生活での対策は、調査開始以来、「マスクを着用する」が最も浸透しており、21年上半期の実施率は9.5割を超えています。
- 「旅行・レクリエーションを控える」は20年10月調査では半数未満にとどまっていたが、21年に入ってからは6割前後で推移しており、遠出の外出は控えがちとなっています。

## Q. 新型コロナウイルスの流行に対して、日常生活の中でどのような対策をしていますか。【複数回答】

	外出時にマスクを着用する	手洗い・うがいを励行・徹底	訪問先に設置されているアルコール除菌スプレーを励行・徹底	多数が集まる密集空間の回避	旅行・レクリエーションを控える	アルコール除菌剤(スプレーやシート等)を携行	周囲の人との間隔をあける(ソーシャルディスタンス)	不要不急の外出自粛	換気の悪い密閉空間の回避	外食を控える	不特定多数が触れる箇所(ドアノブや手すりなど)をなるべく触らない	間近で会話が発生する密接空間の回避	(飲食や個食、マスク会食、少人数での食事等)*	キャッシュレス決済(クレジットカードや電子マネー、バーコード決済など)を利用*	飲食時の安全性を確保	他人がそばにいる場所(例：電車やエレベーター)では、会話を控える	同居していない恋人や家族、友人に会うことを控える	公共交通機関の利用を控える	十分な睡眠、栄養、運動を心がける	行政や専門家が発信しているコロナウイルス感染対策情報をチェック	毎日検温を実施*	食品の購入など生活上必要な外出であつても頻度を抑える	買物に行くことを控える	食料品や日用品以外のテイクアウトやデリバリーを活用	COCCOAなどの接触確認アプリをダウンロード*	外食の代わりに公園の利用を控える	帰宅後すぐに体を洗う*	帰宅後すぐに衣類やカバン、携帯電話等の持ち物を除菌*	その他	特に何もしていない
20年5月調査(N=50,000)	93.9	82.0	65.9	71.6	65.4	54.2	55.9	72.1	62.3	64.3	47.7	46.7	-	-	22.1	38.6	37.0	40.3	43.3	-	43.2	41.2	22.0	-	26.5	-	-	0.4	1.5	
20年7月調査(N=50,000)	94.9	77.3	68.4	63.0	55.7	57.7	51.4	53.7	52.7	45.7	42.2	37.1	-	-	19.5	25.3	26.9	30.0	31.5	-	25.9	22.9	15.0	-	11.3	-	-	0.2	1.8	
20年10月調査(N=50,000)	96.0	76.0	71.3	62.3	48.9	60.1	50.7	45.8	51.2	40.3	40.0	37.3	-	-	20.0	23.4	24.0	28.1	24.9	-	19.9	17.5	12.6	-	7.7	-	-	0.2	1.7	
21年1月調査(N=50,000)	97.4	79.1	74.4	67.5	60.1	63.4	55.7	58.6	52.4	51.4	44.0	42.9	-	-	24.8	32.2	27.4	34.1	32.8	-	26.6	24.8	16.8	-	10.7	-	-	0.3	1.3	
21年5月調査(N=50,000)	96.5	75.8	75.6	67.4	60.8	57.1	55.6	56.8	52.8	52.1	43.9	43.6	41.6	35.7	32.3	33.9	34.1	31.2	27.5	25.8	25.4	24.7	19.1	14.2	11.6	9.6	9.8	0.2	1.7	
21年7月調査(N=50,000)	95.9	74.4	74.3	65.3	56.9	54.7	53.5	51.1	50.9	48.5	42.2	41.3	40.0	33.2	31.0	30.7	30.6	30.1	24.8	23.8	22.0	20.9	16.5	12.6	9.7	9.4	8.7	0.2	2.0	

※1 21年7月調査を基準に並び替え ※2 \*は2021年度調査より追加

## 新型コロナウイルス感染症流行下の日本人旅行者の動向（その12）

～ JTBF旅行実態調査結果より ～

**2021年8月31日発行**

**公益財団法人日本交通公社**

**観光文化振興部・観光地域研究部**

五木田 玲子 / 仲 七重 / 安原 有紗

- 本資料は著作物であり著作権法に基づき保護されています。著作権法の定めに従い引用する際は必ず出所を明記してください。
- 本資料の全文または一部を転載・複製する場合は著作権者の許諾が必要ですので下記お問合せ先までご連絡ください。

公益財団法人日本交通公社 観光文化振興部

電話番号：03-5770-8360

Website：<https://www.jtb.or.jp/>